

## Dr.Horiguchi の健康コラム No.84(2021.4.9)

### アルファリポ酸の抗酸化効果

人の体はすべて細胞でつくられています。ですから、細胞が病気になることが病気のはじまりです。

細胞が病気になる大きな要因は、細胞内外に蓄積するサビ、いわゆる酸化物質です。日頃から抗酸化物質をしっかり摂って、細胞レベルのサビを除去することが結果的に病気を防ぐことになります。

**アルファリポ酸**は、強力な抗酸化物質であり、発生した過剰な活性酸素を打ち消す効果を持っています。

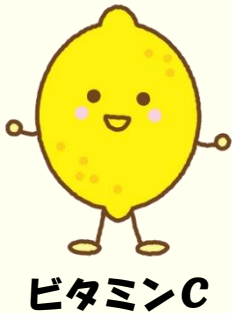
**アルファリポ酸**の他にも、ビタミンCやビタミンEなども抗酸化効果があることが知られていますが、**アルファリポ酸**は、これらの物質の働きを助け、抗酸化作用を維持します。

その理由は、**アルファリポ酸**は水にも油にも溶けるという特徴があるからです。体には細胞膜のように水と油の部分があります。

**アルファリポ酸**は水にも油にも溶け、自ら抗酸化作用を発揮するとともに、水溶性のビタミンCや脂溶性のビタミンEなどの抗酸化作用を援護します。日頃からしっかりと**アルファリポ酸**を摂ってください。

### アルファリポ酸は、水と油の両方で活躍します。

水のあるところで力を発揮する。



油のあるところで力を発揮する。

